

Udemy（ユーデミー）公開収録 「チームレジリエンス」編

[>公開収録&録画配布に申し込む<](#)

こんにちは、渡辺拓です。

「いつも講座はどのように作っているのですか？」

「セカンドキャリアに向けての準備として何ができるか？」

「副業で何をやるかがいちばん気になります」

「何かを学ぶとき、人に教えられるほどの深さに到達するには
どのような取り組み方をすればいいのでしょうか」

・・・といった声に答えるために、
今回、新しいUdemy講座を作るので、

「そのウラ側を公開してみようかな？」

と思った次第です。

- ・ **プレゼン**で伝える機会がある方
- ・ 自分で「**コンテンツ**」を撮影する方
- ・ **社会人の「学び方」**について興味がある方

には、特に参考にしていただけます。

プレゼンをする方

Udemyの講座では、

- ・ 講座で人に理解してもらって
- ・ 実際に行動してもらおう

ということをするので、

- ・ プレゼンがあって、相手の心を動かす必要がある
- ・ 反発を受けにくい話の伝え方を知りたい
- ・ 相手の行動をうながす話の「型」があれば知りたい

という方には、

実際に僕がどういうところを気をつけながら話しているのか？

一緒にまとめてお伝えします。

コンテンツを作る方

また、撮影の裏側をお見せするので
今の時代でいう

「映像コンテンツ」を作ろう、もしくは作っている、
という方にはとても参考になるかな？と。

- ・ どんなことに気をつけて撮影しているのか？

・撮影のときの間とか、テンポ、話し方はどうやっているのか？

・撮り直し、編集などを意識した具体的な撮り方は？

などなど。

実は僕も、副業で

「映像コンテンツ」の作成に携わる機会があって、

それにくっついてビデオを回していたおかげで、

↑のようなことが身につき、

自分でも撮影できるようになったのでした。

(なので、実際の様子を見るのはオススメです！)

講座の中身も一緒に！

あとそもそも、Udemy（ユーデミー）講座を作っていくので、

その中身のことを一緒に学べる！という機会になっております。

今回は「チームレジリエンス」という講座を作ります。

■タイトル（仮）

チーム・レジリエンス入門

～困難に強いチームが「共有」している3つのこと～

■誰に

チームの雰囲気がよくない
情報共有がうまくいっていない
難局も乗り越えられるチームを作りたい

そんな方に、

■何を

チームの不和を引き起こす物がわかり
困難に強いチームの作り方を学べる

ための講座を収録します。

現在考えている章立ては次のとおりです。

●イントロダクション

- ・チーム・レジリエンスとは？なぜ今必要なのか
- ・チーム・レジリエンスの高い組織の共通点
- ・チームで困難を乗り越えるための3つのステップ
- ・なぜチーム内での「共有」はうまくいかないのか？
- ・各ステップごとのリーダーシップスタイル
- ・本講座の目的とマインドセット

●1. 「学習モード」のチーム戦略

- ・学習モードの戦略: メンバー自身で対応できるようにする
- ・情報共有3つの基本/基本1: なぜ、必要なことが共有されないのか?情報共有を妨げる4つの不安
- ・基本2:なぜ、発言に不安が生まれるのか?
チームに存在する「偏り」
- ・基本3:意見を言い合える関係のために必要なこと

- ・ 関係性の質の向上による効果
- ・ なぜ「共通言語」をつくるべきなのか？
- ・ 議論のための3つの共通言語/事例1:公明正大
- ・ 事例2:質問責任
- ・ 事例3:事実と解釈
- ・ 情報共有のための3つのTIPS/TIP 1: チームの情報
- ・ TIP 2: Youメッセージ、メッセージ
- ・ TIP 3: オノマトペで感情の共有
- ・ チームの関係性を妨げるものとは？
- ・ 違いに気づくための自己理解 +

●2. 「サバイバルモード」のチーム戦略

- ・ バイバルモードの戦略: リソースを増やす
- ・ 問題が起きたときに持つべきマインドセット
- ・ 困難時に効く基本戦略/戦略1: リソース共有
- ・ 戦略2: リスクコントロール
- ・ 戦略3: バス係数を1にしない
- ・ 解決のための共通言語 問題解決メソッド
- ・ 「紙一枚」問題解決メソッド
- ・ 「困った」を可視化する仕組み
- ・ 緊急時に効く3つのコミュニケーション術/
手法1: アサーティブコミュニケーション
- ・ 手法2: コミットメント言語
- ・ 手法3: 「You, I, We」メッセージ

●3. 「自己組織化モード」のチーム戦略

- ・ 自己組織化モードの戦略:Let It Go!
- ・ グループとチームの違い
- ・ 自己開示とチームの情報共有
- ・ ルール作りの失敗例と解決策

- ・ コミュニケーションを生む事例3選
- ・ 「理想」語りのコミュニケーション術

●さいごに

- ・ 最後に～現状ではなく、理想から一步踏み出そう～

サイボウズで学んだ知見も元に、
困難を乗り越えられるチームが共有していること、
そしてその具体的な施策についてお伝えします。

まとめ

ということで、

- ・ プレゼンのポイントが学べて
- ・ 収録の注意点やコツがわかって
- ・ Udemy講座まるごと手に入る

「一粒で三度おいしい」感じの公開収録をお届けいたします。

9/4 (水) 朝9時からzoomをオープンします。
3～4時間ほどの撮影時間になる見込みです。

参加特典

また、参加特典として、
以下の3点を無料でお渡しいたします。

●1.今回の収録の全録画&完成版の無料クーポン

当日リアルタイムで参加できなかった方にも、
今回の録画をお送りします。

●2.今回の講座の下書きメモ

今回の講座を作るに当たって、
下書きとして準備したメモ（PDF画像）をお渡しします。

（文字化け防止のため、
word形式でお渡しするかもしれません）

「こういう準備をするんだ～」
と、実際の準備の参考にされてください。

●3.一問一答！音声

申込みの際に、「渡辺への質問」欄をつけました。

こちらにご質問いただいたことに、
音声にて、一問一答の形式で回答させていただきます。

プレゼン・Udemy・副業に関してお気軽にご質問ください。

■参加費

参加費は 2,000円（税込） です。
クレジット（Paypal）のみでの受付です。

これでお金儲けになるとも思っておりませんので、参加者の方の身にさせていただくための費用とお考えください。

また、1時間のコンサルティング付きのプランも用意しました。副業・Udemyなどのコンテンツビジネスを考えている方や、その他何でも渡辺に相談してみたいことがお有りの方向けです。

こちらの参加費は **7,000円（税込）** です。

上記ご確認のうえ、こちらのフォームからご参加ください。

[>公開収録&録画配布に申し込む<](#)

参加者の声

前回の公開収録にご参加いただいた方の声を記載いたします。

@たく

公開収録ありがとうございました！
Udemyの講座の作っている場を体感出来て、
たくさんの気づきと学びがありました。

拓さんが講座に望む姿

- ・最初に場を整える
- ・意識を相手に向ける
- ・一気にやり切る
- ・伝えるものを集中させて、きっちり伝える
- ・情報として必要な事をすべて入れる
- ・動画に変化をつける
- ・ツカミをBeforeAfterで見せる etc..etc..

内容としても

「○のとき、△すれば、□なる」
の「実践出来そう感」がありました！
「レシピ一枚」習慣にします。



渡辺拓様

今回は公開収録の参加の機会を頂き、ありがとうございました。

開始前のウォーミングアップから収録完了まで、
長時間に渡り、メンタルや体調を整えながら
丁寧に進めていく拓さんのお姿が
とても印象的でした。

もし、私一人だったら全部通しの収録は無理と考えてしまいます。
でも、今回のように公開収録中に観覧者との会話も交えて
確認したり、エネルギー交換したりと
楽しむ要素を取り入れながら収録するというのは
素敵だなと感じました。

お話する側も聴く側も存在を意識して
ちょっとワクワク感が楽しめたかなという気がします。

また公開収録の機会がありましたら、
学びに参加してみたいと思います。

今回は貴重な体験の機会を頂きありがとうございました。

渡辺さん

今回は公開収録という貴重な機会をくださり、どうもありがとうございました！
私もこれからお客さまに動画でビジネススキルをお伝えしていきますので、
またとない見取り稽古の場となりました。

以下、当日の学びメモです。

◇ヒトコトでまとめると？

未知の相手でも理解・共感・信頼感で伝わる工夫

◇具体的には（理解）？

①「分かった感」：相手の知っている言葉に噛み砕く、コンビニなどの親近感ある事例と接続、セクションごとのメッセージを絞る、いきなり「1枚」のフレームを出さない

②見せて伝える

③（想定される受講者より渡辺さんが若いので）舐められないような立ち振る舞い・服装・声の出し方
「何を話すか／誰が話すか」

◇具体的には（共感）？

①とにかく視聴者をアクセプトする姿勢で話す

②「メンターとワタナベ」のストーリーで低反発に伝える

◇具体的には（信頼感）？

①小さな行動に落とし込んで、実践できるようにする

②アドラーなどの大御所の知見の引用（アカデミックすぎに見えない絶妙な塩梅！）

◇今度はどう活かす？

①受講者のペルソナ、ビフォー・アフターを書き出してコンテンツを考える（アクセプト5）

②コンテンツを作成する際に、受講者の心の動きを想定して伝え方を考える

③服装や髪型について、イメージコンサルタントの友人のアドバイスをもらう

◇感想など

動画の冒頭の15秒で観てもらえるかが決まってくる厳しい世界で、
とにかく、随所に「伝わる」工夫を凝らしておられることに感服しました！

また、「渡辺さんでも何回も言い直して撮り直してるんだあ・・・。脱・一発勝負なんだなあ」と、なんだか安心しました。なんとなく、スーパーマンな感じがして、「first take」でいけちゃう方かと勝手に思っていました（笑）。

「予祝」されてるのもなんだか可愛かったです。
1シーン1シーンで、浅田先生のアカデミアの学びと接続できる場所があって、でも、渡辺さんが決して「浅田すぐるのコピー」にならず、渡辺さん自身の講座を繰り広げられていたのが、とても心に残りました。

観させていただいている私たちに対して、渡辺さんが何回もお礼を言ってくださっていましたが、

「お礼を言わないといけないのは、私たちのほうです~~~~！」って感じでした！
渡辺さんのように、いろんな方のビフォー・アフターをサポートして選ばれ続けられるように、これから私もがんばります！
引き続き、よろしくお祈りします。

> 公開収録 & 録画配布に申し込む <

質疑応答

Q.どのように参加するのですか？

A.Zoomにてご参加いただきます（顔出しなしも可）。

渡辺の撮影中は、ミュートをお願いいたします。

休憩中などは、コメントを中心に渡辺と直接やりとりもしましょう！

Q.質疑応答の時間はありますか？

A.はい。ただし、休憩時間や撮影後の時間になります。
また、参加時の「一問一答」でのご質問や、
コンサルとして一対一で回答するお時間もございますので、
そちらもご活用ください。

Q.途中入退室は可能ですか？

A.はい、可能です。
朝9時からzoomはオープンしております。
実際の撮影は9時半～10時ごろスタートする見込みです。
ご自身のちょうどいいお時間にご参加ください。

Q.Udemyでも講座は公開されますか？

A.はい、公開します。
ただし、受け放題の企業プランにラインナップされるかは
わかりません（もちろん、乗るように頑張りますが・・・）。
裏側込みで見られる機会に魅力を感じましたら、ご参加ください。

[>公開収録&録画配布に申し込む<](#)